

# 西部支部だより 第149号

平成27年1月29日発行  
(公財)鳥取県産業振興機構 西部支部  
E-mail:kseibu@toriton.or.jp

## ☆☆☆☆☆「旭食品フーデム2015」に参加いたしました☆☆☆☆☆

1月22日(木)、23日(金)の2日間において神戸国際展示場(神戸市中央区)で旭食品株式会社(本社:高知県南国市)が開催した「旭食品フーデム2015」展示商談会に参加いたしました。

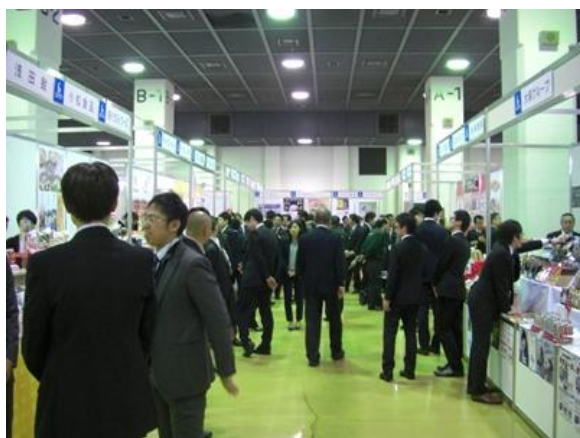
この卸売業者は、旭食品、カナカン、丸大堀内が「トモシアホールディングス」として経営統合し、全国展開を図っております。年に1度、スーパーマーケット等の取引先企業を招待して食品展示商談会を開催しております。



今回のテーマは『広げます、新たな食空間』として、多様化するニーズに即した新たな食文化を追求し、食を大切にする「こころ」を伝えるとして、本社のある高知県をはじめとし、地域の「うまいもの」を紹介するブースが設けられました。各県から地元の特産物を多数出展しておられ、会場は全国の食品関連企業が多く参加しております中、大手企業のブースに負けないぐらい賑わっていました。

当財団では、鳥取県の食品関連の販路拡大のため農商工と連携して初めてこの商談会に参加いたしました。鳥取県内の出展企業は、(株)へいせい、(株)丸粽、(株)海産物のきむらや、おしどり調剤薬局(有)、(株)ふるさと鹿野の計5社に出展いただきました。

今回は、卸問屋の商談会のため、旭食品の担当者がバイヤーを案内して回る形式で、バイヤーのみならず担当者にも商品説明をし、鳥取県の商品がいかにおいしく良いものであるか試飲、試食を通じて詳しく説明をしておられました。



多数の名刺交換がなされ、後日サンプル品を送ってほしい、後日連絡をしてほしいとの声が聞かれ、鳥取県のブースも大変賑わっていました。今後出展された企業から連絡を取られ商談成立に向けご努力いただきますようお願いいたします。

当財団では、卸問屋等の企業の商談会に積極的に参加して、新規取引の開拓や販路拡大につなげて参りますので、食品関連企業の皆様の御参加をお待ちしています。